

ワークショップ クラブサクセスを考える

「クラブサクセス」＝会員の参加意識を高め、退会を防止し、クラブの活性化を図る

(クラブ名、開催日時、場所)

このワークショップでは、ブレイン・ストーミングやディスカッションのグループワークによって、クラブの抱える問題点を考え、解決に向けた行動計画を作成します。

ワークショップ三つのねらい

- 退会の原因を探り、クラブの問題点を把握する
- クラブサクセスを実現するための行動計画を立案する
- グループワークで結束や仲間意識を強め、行動計画の実行力を高める

グループワークの進行

- ステップ1：ブレイン・ストーミングで問題を洗い出し、ディスカッションのテーマを決める
- ステップ2：グループ・ディスカッションで問題の解決策を探る
- ステップ3：問題解決に向けた行動計画を立案する

グループワークの注意事項

このワークショップでは、豊富な経験を積んだ会員も入会間もない会員も、対等の立場で意見を出し合い、討論します。全員参加で活発な話し合いが出来るように、以下に挙げるルールを守って行ってください。

<ブレイン・ストーミングのルール>

このワークショップでは短冊を使った方法を用います。テーマに関して、自由で多様な発想を短時間に数多く抽出するための手法です。

- 自由奔放（奔放な発想を歓迎し、とっぴな意見でもかまわない）
- 批判厳禁（どんな意見が出てきても批判してはいけない）
- 質より量（数で勝負する。量の中から質の良いものが生まれる）
- 便乗発展（出たアイデアを結合し、改善して、発展させる）

<ディスカッションのルール>

ライオンズクラブの規則や慣例、過去の経緯などについての知識不足と感じられる意見があったとしても、頭ごなしに否定することをせず、可能な限り自由に意見を述べ合って、討論出来るようにしましょう。

- 人の意見によく耳を傾け、頭ごなしに否定しない
- 演説をしない。意見発表は簡潔に
- 議論は前向きに、建設的に

グループワークにおける係の役割

グループワークでは、講師の指名を受けたグループ・リーダーが進行役を務めます。リーダーの他に、グループのメンバーの中で以下の二つの係を決めます。係になった人はそれぞれ以下の役割を果たします。

- 記録係（二人）：ステップ2のディスカッションの際、発表された意見を二人の記録係が交互に記録する。発表の内容を整理し、キーワードか単文にまとめて記入。発言の意味が分かりづらい場合は、発言者に確認しながら修正する。記録係の役割を果たしながら、自らの意見も発表して積極的にディスカッションに参加する
- 発表係：グループワーク終了後、その内容と「行動計画」を発表。ステップ2のディスカッションの過程で作成した資料を使って発表を行う。発表に含むべき内容は次の3点。発表にかかる時間は講師が指示
 - ①ブレイン・ストーミング（ステップ1）で浮かび上がった主な問題点と、グループが選択したディスカッション・テーマ
 - ②ディスカッション（ステップ2）の主な論点、議論が白熱した点など
 - ③行動計画表の内容

■ワークショップ評価表

作成日： 年 月 日

氏名： _____

1. 今回のワークショップに参加してよかったと思いますか？ (1)～(5)のうち該当する番号を○で囲んでください。また上のように思った理由を記入してください。

- (1) 非常によかった (2) よかった (3) どちらでもない
(4) よくなかった (5) 全くよくなかった

2. ワークショップはクラブサクセスに有効だと思われませんか？ (1)～(5)のうち該当する番号を○で囲んでください。また上のように思った理由を記入してください。

- (1) 非常に有効だ (2) どちらかといえば有効だ (3) どちらでもない
(4) どちらかといえば有効でない (5) 全く有効でない

理由： _____

3. このようなワークショップで他に提起してほしい問題、テーマはありますか？

4. その他、コメントがあればご記入ください。